

## 活動内容

〈 題 〉親子でいっしょに学ぼう

学級名 盛岡市立河北小学校PTA

学級担当者 細川 義雄

## 1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 盛岡市立河北小学校保護者
- ・ 学級の運営組織 盛岡市立河北小学校PTA
- ・ 学習のねらい・重点 「命のこと」、「SNSの危険」、「防災」など、身近な課題を親子で学ぶことを通して、これからの社会を生きる子どもたちの健全育成をはかる。

## 2 学習計画と活動の状況

回	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
1	10月17日 （金）	防災について	盛岡市危機管理防災課 主事 長澤 創 氏	6年生親子50名
	14:30～ 15:20	内容	感想など	
		河北小学校が避難所になっていること。河北小学校にある備蓄品の種類や数。等の説明を受け、その後、親子でグループになり、パーテーションや段ボールベッドを組み立ててみました。	・子どもたちは、修学旅行で震災被害の大きかった荒浜小学校を見学しており、今回の避難所開設体験にも興味をもって参加していた。河北小学校が避難所になっていることは、ほとんどの児童も保護者も知ってはいたが、実際に避難所になった場合を想定した今回の体験は、とても有意義であった。	
2	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
	11月19日 （水）	性とからだのお話	HOM'S HEALTH 加賀野助産院 助産師 藤原 咲子 氏	4年生親子48名
	14:10～ 15:20	内容	感想など	
		男子、女子のそれぞれの性や成長の個人差、心の発達について、「命の大切さ」の視点からのお話をさせていただきました。	・日常生活の中では、親子でなかなか「性のこと」を話題にしにくいですが、今回親子で同じ話を聞いたことから、今後、親子で「性のこと」も少しは話題とできるきっかけになったように思います。（親の感想）	

## 3 成果及び今後の課題

(1) 成果・活動において工夫したこと など

- ・ 河北小学校が、避難所になっていることから、今年度は、「命の大切さ」に関わり、防災関連で避難所のパーテーションと段ボールベッドの組み立て体験を行ったことは、大変有意義であった。

(2) 今後の課題

- ・ 本校では、家庭教育学級を主に学年PTAの単位で行っているのが現状であることから、企画や運営組織の在り方について考えていきたい。

(3) その他、今後の「学びのつどい」の在り方に関すること など